

2023年度 新採アンケート結果

全広島教職員組合(略称:全教広島)

実施期間:2023年3月1日～31日 回答集約数:80件

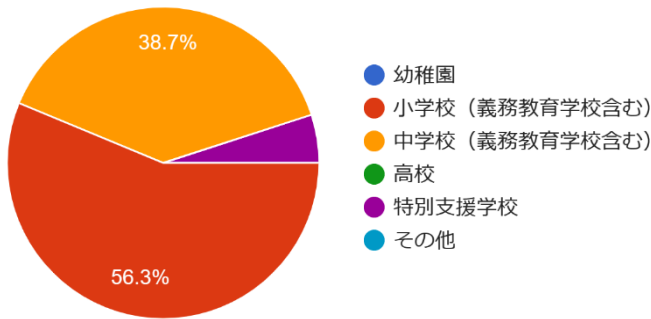
このアンケートは、2023年度の新採の方を対象に広島県全体で実施しました。

文部科学省の調査により、2022年度の精神疾患を理由に休職している教職員が、ついに6000人を超えたことがわかりました。中でも若い年代の割合が急増しているということでした。

全教広島では今年度の新規採用者の方の働き方について実態を把握するためにアンケートを実施しました。初任者研修を含め、働き方にどのような課題があるのか浮き彫りにし、教育委員会など教育行政に対して改善を要求していきます。

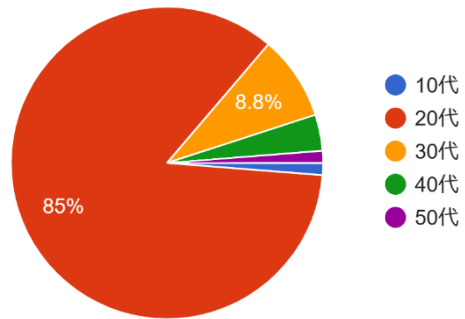
校種

80件の回答



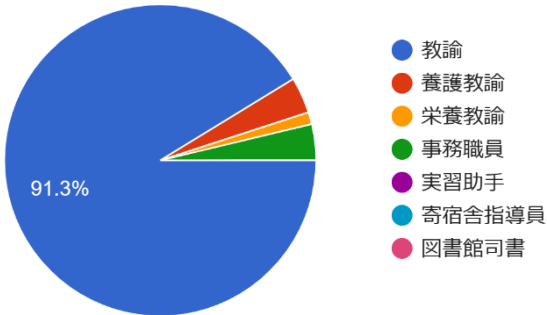
年齢

80件の回答



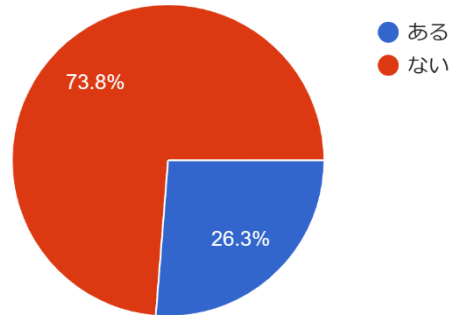
職種

80件の回答



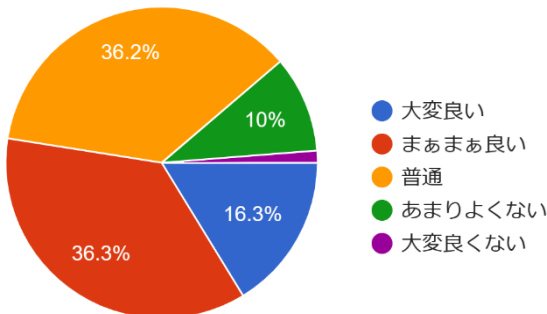
講師経験

80件の回答



現在の健康状態は？(最も近いものを選んでください)

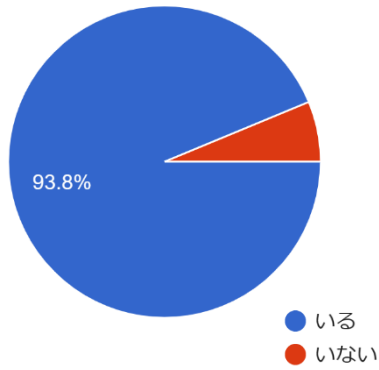
80件の回答



健康状態で気になることがあればお書きください。	
体調を崩しがち	疲労、鬱
社会人になって頻繁に体調を崩している	出勤すると頭痛がする。
朝が辛い	疲れやすい、腰痛、月経痛
常に疲れている	腰痛
最近腰が痛くなってきた	最近寝れない
寝不足です。	疲れて寝すぎる
今の時期、花粉症でしんどい。	朝食を食べられなくなった。毎日倦怠感がある。

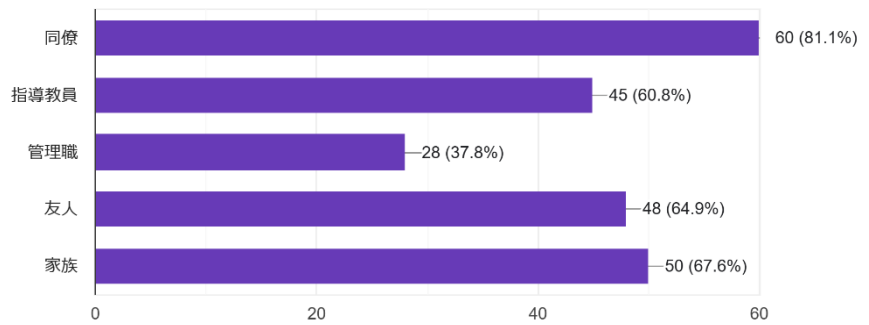
仕事上で困ったことや悩みを相談する相手はいますか？

80件の回答



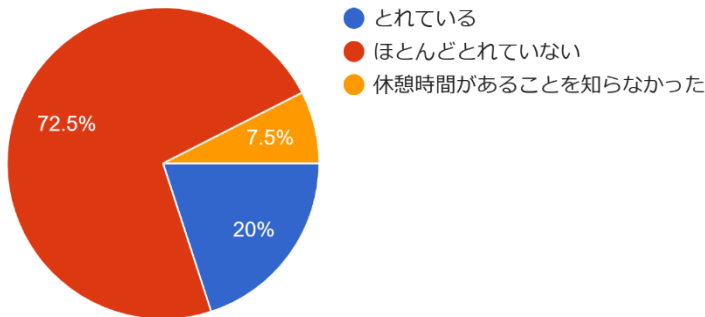
相談する相手が「いる」方、それは誰ですか？（複数回答可）

74件の回答



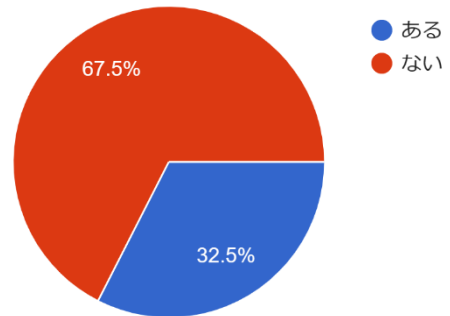
休憩時間はとれていますか？

80件の回答



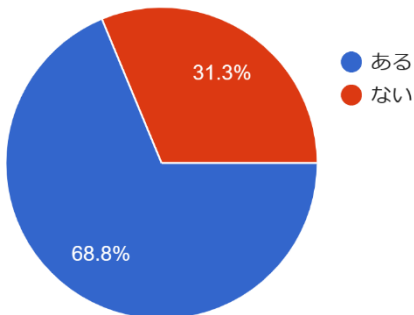
休日出勤はよくありますか？

80件の回答



持ち帰り仕事はありますか？

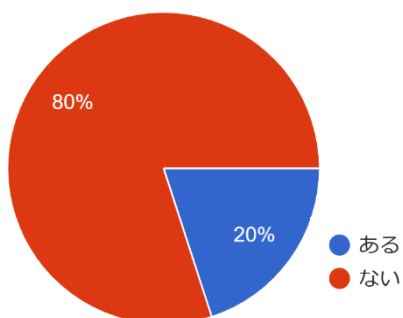
80件の回答



持ち帰り仕事ではどのような仕事をもち帰っていますか？	
授業の教材作成など	事務、採点、教材研究、教材準備
掲示作成	授業づくり
教材研究、ワークシートづくり、学級通信	週案の作成、学びづくり案の作成など
授業準備	小テスト・定期テストの採点・授業づくり
テストの採点	成績処理
授業プリント、映像、委員会、学級通信など	次の日の授業準備
初任者研修の指導案、所見など	成績処理、テスト作成
授業作成、支援ツール作成	クラスに関すること

仕事をしていて、ハラスメントを受けたり、見たりしたことはありますか？

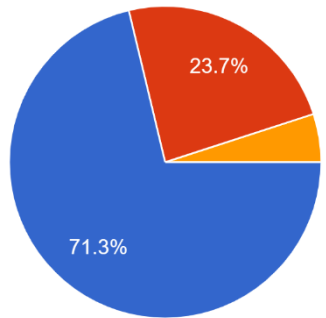
80件の回答



ハラスメントを「受けた」「見た」方へ、具体的にどのようなことがありましたか？
不快に感じることを言われていた
飲み会に行くようにやや強制させられる
少数人だが人がいる前での叱責、子どもがいる前での叱責
初任の先生に対しての知らないことへのパワーハラスメント
7:50分までに来るように言われる。(8時20が勤務開始)
就業時間を過ぎてあるいは過ぎることを分かっているが、先輩から仕事を伝えられる。その際、具体的な内容や期限などを伝えてもらえない。
仲間はずれ、パワハラ、セクハラに当たる言動、アルハラなど。職場の人間関係が良くない。
子どもの前で教諭が加配教員に叱責されている。
校長室で、執拗に「あなたは変わってない」「なんでできないの」と言われ続けました。
指導教諭や教頭怒鳴られました。

初任者研修を含め、研修は勤務時間に終わっていますか？

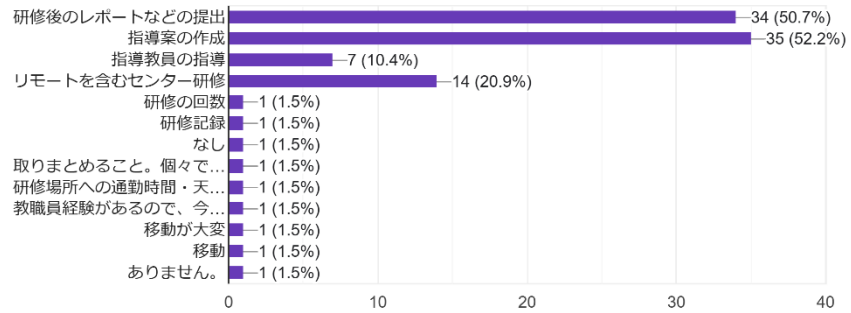
80 件の回答



- 終わっている
- 時々終わらないことがある
- 終わらないことが多い

研修の中で特に負担を感じているのは何ですか？（複数回答可）

67 件の回答

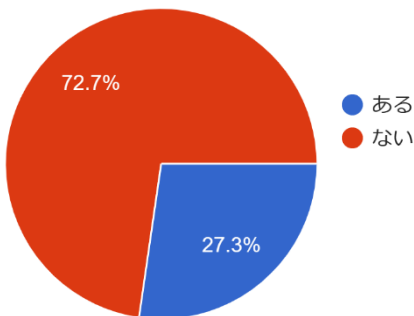


研修について、具体的な事例、問題点があればお書きください。
校外での研修について、その大半が大学等で学ぶ事項であり、教員採用試験の必要性・妥当性が疑われるような研修だった。
研修で学ぶ前にリアルに保護者対応や生徒対応をしますので、その後にマナー研修や対応の研修をされても遅いと思うし、自分で他の教員などに相談して解決して学んだので、必ず直面する対応などの研修は実際の生活でのトラブルを避けるためにも出来る限り早めに行ってほしい。
集合研修で特別支援の先生と地域の先生と一緒にグループにして話し合いをするのは良いですが、教科についての話が多く疎外感を感じた
家庭科は福山で初任が1人であるため、研究授業の学びづくり案を作る時間や協議をする時、他教科とやらなければならない、同教科通しのアドバイスなどは得られなかったこと。
グループワークが多すぎる。
教育の基礎知識（法律等）は教採前に学んだことのため研修で多くの時間を取る必要は無いと感じた。
初任者研修の学びづくり案の作成が毎週あり、かなり負担だった。休みの日に作業しなければならず、精神的にも肉体的にもしんどいものであった。
研修場所が遠い・不便、天候の配慮が少ない、ほぼこちらに任せられた講義
他の自治体はしっかり実践に沿った研修があるのに、福山市はされてないこと。福山市だけ、2年目、3年目の研修がないことは課題だと思う。広島県教員採用試験の大きなメリットで取り上げられてたから、広島で受けたのに、話が違う。2年目になってわからないことは多いはず。

もっと研修したい内容があれば具体的にお書きください。
生徒指導のノウハウ、教育相談の視点、カウンセリングマインドの涵養。
初任者研修の内容はとても大切なので、2年目以降も内容を見れるようにしてほしい。
異校種の先生方とのつながりがもう少しほしい。
もっと実際の具体例や対応など、実践的な話、経験談を聞きたい
授業の実践例紹介、学級経営・行事の行い方、学級通信の書き方など。
保護者対応（具体的な事例で）
長年経験のある先生の講義、実践など
教材研究、評価の取り方など
指導案に合わせた板書の書き方

労働組合（教職員組合）に興味はありますか？

80 件の回答



労働組合（教職員組合）に「もっと取り組んでほしいこと」をお書きください。
賃金や労働時間についての法改正への後押し
残業や、教員がしなくても良いであろう仕事を減らすこと。
給食の準備や、一緒に食べて片付けまですると45分の休憩時間が無いのでどうにかしてほしい。
就業時間終了を知らせる役割が義務化されて欲しい。
部活動の廃止に向けた取り組み
賃金up
労働時間＝賃金
メンタル疾患者をつくらない。できたとしても体制など整えるようにしてほしい。
全教職員の業務負担を減らすこと。
働き方改革や部活動を地域移行を進めるか、廃止してほしいです。

アンケートの結果を見ると、休憩時間の確保の難しさや、勤務時間ではおさまらない仕事量で、持ち帰り仕事が多いことが分かります。各現場において働き方改革がすすめられていますが、実感するまでには至っていません。

そのような中、教職員組合に対する要望の声が寄せられています。

私たち全教広島は、その要望の実現を目指して取り組みます。あなたも、ぜひ『要求の主体者』としてともに声をあげる仲間になって下さい。全教広島への加入をお待ちしております。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

連絡先: 全広島教職員組合 (略称: 全教広島)

住所: 広島市東区光町 2 丁目 9-4-403

TEL:(082)264-7850 FAX:(082)261-1912 e-mail :zenkyo@enjoy.ne.jp